

せいろう

Seiro Town

議会だより

Vol.120

9月議会

平成29年
10月27日発行

新潟県聖籠町議会

パパ!がんばろうね
(亀代こども園 運動会)

波乱の幕開け 9月定例会

～議長の辞職・議長選挙～

魅力ある町づくりを目指せ

～平成29年度決算を認定～

10人が一般質問

2ページ

6～9ページ

13～23ページ

波乱の幕開け 9月定例会 議長の辞職・議長選挙

9月定例会の初日に、突然、須貝龍夫議長から副議長に辞職願が出されました。理由は一身上の都合です。聖籠町議会では、議長の任期は議員の任期と同じ4年間です。議長の任期はあと2年間残っています。突然の辞職願でしたので、9月定例会の初日の日程を変更して、議長の辞職願についての審議と新しい議長選出の選挙を行いました。辞職願の審議と無記名投票による採決、議長選出の投票、議長の変更に伴う各種委員会の変更などに時間がかり、一般質問が始まったのは、午後1時過ぎからでした。

辞職願の採決

本人を除く13人で議長の辞職願について、審議し、無記名投票をしました。

辞職願についての意見

〔五十嵐利栄議員〕 聖籠町40年の歴史の中で、かつてない議長の一身上の都合という理由で辞職願が提出された。議長の辞職は、8年前、当時の議長が任期途中で、医師の診断書を添えて提出し、全ての議員が辞職に納得した経緯はある。議長の任期は、地方自治法に定められている4年間である。

議長選挙

2年前、須貝議長は4年間かけて、議会改革をすると言った。われわれ議員は議長の下、議会改革のためにアンケートの集約を終えたばかりである。2年で議長、副議長、委員会が代わる自治体は、申し合わせをしている。聖籠町議会は申し合わせをしていない。唐突に提出された辞職願を受理すると町民に説明ができない。

投票結果

賛成6、反対6。最終判断は副議長の賛成で辞職願を許可。

議長就任のあいさつ



たむら 龍夫 富美男

このたび、議員の皆さまに選任いただき議会長の要職に就くことになりました。前議長のマニフェストを引き継ぎ、議会改革を推進し基本条例の制定を目指すとともに、町政の指針を検証する重責を担うべく、不転の決意です。

臨んでまいります。夢を語り、未来を創造する議会とするため、微力ではございますが努力してまいります。町民の皆さまのご支援、ご協力をお願い申し上げます。就任のあいさついたします。

議長の変更に伴う各種委員の変更

議長が変わったことで、新発田地域広域事務組合の議員の補充選挙、議席の一部変更、議会運営委員の辞任及び補充の選任を行いました。

新発田地域広域事務組合議員	田村 富美男議員
議会運営委員会	委員 長 五十嵐 利栄議員
	副委員長 中村 恵美子議員
委員	小川 勝也 議員

条例制定 県内で初めての条例

手話言語条例

手話が言語であるという認識に基づき、ろう者とうろう者以外の者が共に生きる地域社会を実現することについて、基本的事項を定めた条例です。

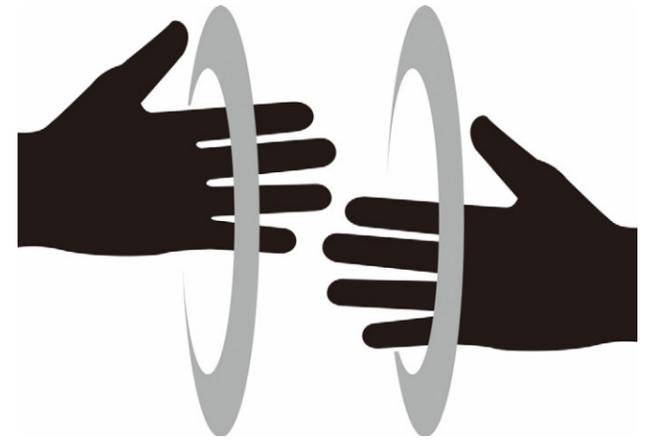
主な質疑

手話通訳を配置するの

〔小川益一郎議員〕 今後、条例に基づき、公的な行事などでも手話通訳を配置するの。町内にいる手話通訳はどのくらいいるのか。手話通訳の育成を考えているのか。

必要性のある場合は配置する

〔町長〕 全ての行事に配置することはできないが、条例の趣旨にのっとり必要



▲広めよう「手話マーク」

手話に関する施策

〔町長〕 過去に職員の中で、手話を広めたいという

手話を町の教育に

〔宮沢光子議員〕 手話言語

前向きに考えている

〔町長〕 条例の中で、町は必要な財政上の措置をする必要がある。今後、関係団体、職員のワーキング等を経て、資格の取得に取り組みたい。

討論 採決

なし 全員賛成で可決

条例制定 名称は「聖籠町そだちの家」

地域交流施設条例

町民、民間業者、町等が枠組みを超えて交流することにより、まちづくりの要である協働を実現し、地域の発展を支える人材および次世代の担い手を育成する地域交流施設を設置しました。場所は「運漕こども園」の敷地内です。名称は「聖籠町そだちの家」。

主な質疑

使用の申請書類はどこに

【中村恵美子議員】施設の使用予約を電話で受け付けをしても、申請書類は必要である。どこに提出するのか。施設の隣にある「運漕こども園」に提出可能であれば便利である。

子ども教育課の窓口

【子ども教育課長】電話予約はできるが、原則として、使用申請は書類でお願いしたい。提出先は子ども教育課の窓口である。

使用料の支払い場所は

【五十嵐利栄議員】条例では、使用料は前納になっているが、支払い場所はどこになるのか。使用時に現地で支払うことは考えられないか。

子ども教育課の窓口

【子ども教育課長】利用料

の支払い場所は原則、子ども教育課の窓口であるが、利用状況や実態をみて考える。

討論 なし
採決 全員賛成で可決

条例改正

町長・副町長の給料月額10%減給

特別職の給与に関する条例

平成29年7月12日、網代浜海岸で遊泳区域の開口張り作業中に非常勤職員の死亡事故が起こりました。今後、このようなことを起こさないよう、町は、作業マニュアル等の見直し、労働災害の防止と、ご遺族に対して公務災害補償の受領手続き

主な質疑

あまりに減給少ない

【小川益一郎議員】この事故については、天災か人災かという点、安全管理等の不備で人災と考える。町においては、過去にも同じような死亡事故が起きている。今回の減給の金額は社会通念上の金額なのか。あまりに少ない。海上保安庁等の調査結果がまだであるが、調査結果をみて、また、給与の減額をするのか。

金額の是非は各人の捉え方

【町長】減給については、議案の提案理由のとおり

物品購入

観音の湯さぶろん館 温泉棟脱衣所ロッカー

契約金額

766万8千円

▽更衣ロッカー(3列2段6人用) 68個
ナンバープレート 408個

▽キーバンド 408個

※搬入・設置および既存品撤去含む

▽納入期限 平成30年2月28日まで

討論 なし
採決 賛成11反対2で可決

教育委員に 稲田健一さん(再任)



稲田 健一さん (大夫興野)

教育委員 稲田 健一さんが平成29年10月15日で任期満了になることから、引き続き同意を求められ、無記名投票によって、全員賛成で同意しました。

人権擁護委員に 斎藤豊さん(新任)



斎藤 豊さん (杉谷内)

人権擁護委員の二宮秀男さんが平成29年12月31日で任期満了になることから、後任に斎藤豊さんが推薦されました。全員賛成で適任と認めました。

行政報告



わたなべ 渡邊町長

●網代浜水難事故死の道義的責任を痛感

●三重県川越町との友好交流都市協定を締結

●町制施行40周年記念「正三尺玉」花火打ち上げ

▼網代浜水難事故死の道義的責任を痛感、給料月額10%を1カ月減額します。

▼8月29日北朝鮮のミサイル発射、Jアラートを使い情報伝達しました。

▼町制施行40周年記念式典を8月5日に挙行。

▼全国LNG火力発電所所在市町村連絡協議会に

参加・加入している三重県川越町と友好交流都市協定を8月5日に締結。

▼7月28日から8月2日の6日間ハルビン市から中学生16人、引率者5人、総勢21人の訪問団を受け入れ、交流しました。

▼聖籠町生涯活躍のまち構想検討会を立ち上げ、8月2日、9月7日に検

討会を開催しました。町民の意見を反映させることを目的とし、町が講ずべき施策等について、検討しています。

▼路線バス「新発田―聖籠次第浜線」については、新潟交通観光バスと協議。1日12往復を減便し、10月1日から6往復で運行することになりました。

▼花火大会では、町制施行40周年を記念し、近隣市町村で初となる「正三尺玉」を打ち上げました。

▼全国学力・学習状況調査は、小学校6年生の3校の平均は、全国平均正答率に達していません。

▼「聖籠町いじめ防止等対策委員会」は、4月19日に第1回目が開催され、被害生徒・保護者および学校関係者からの聴き取りや委員会協議を含め8回開催し、年内の報告に向け審議を進めています。

「聖籠町は、保育料が無料でいいね」と新発田市の友人からよく

読者の声

住みよい聖籠町



小林 芳子さん (山大夫)

先日、秋空の下、集落祭りがにぎやかに行われ、餅つきやパン食い競争など多くの親子、祖父母が楽しく過ごすごうです。今後は議員の皆さんには、将来の町民や町の発展を見据えて、それぞれの主張を大いに議論し合っ

ことはいかんと常々考えていたのですが、今年には学校支援ボランティアにデビューすることにしました。ささやかなことしかできませんが、少しでもお役に立てたらうれいと感じています。今後はさらに高齢化が進み、逆に町のお世話になることは確実にありますが、より安心して住み続けることができる町を期待していきたいと思

私は、町民の一人として、自分にもできる

魅力ある町づく

りをめざせ

平成28年度 決算

町のお金

こんな事業に使われました！

～注目事業を紹介します～

東山団地施設整備工事



4965万円

亀代児童クラブ建設事業



4870万円

小学校冷房設備工事



7232万円

病児病後児保育委託事業



534万円

私立保育所増築整備補助事業 (まごころ保育園ひがしこう)



2416万円

一般会計決算

歳入 74億1428万円 (前年度対比 1.2%増)

歳出 70億7706万円 (前年度対比 2.0%増)

▼平成28年度一般会計決算は、歳入総額74億1428万円、歳出総額70億7706万円、前年度比2.0%増、決算比較で1億3559万円の増。繰越明許費941万円を差し引いた実質収支は3億2781万円の黒字決算となった。

自主財源として最も大きな固定資産税の増収に向け、東港企業の未利用地の活用や設備の更新が促進されることを望む。

委託料は、あらゆる角度から検討し、委託の必要性、金額の妥当性等、委託料の軽減を望む。

▼国民健康保険は、平成30年度から都道府県が財政運営の責任主体となる。業務の移行がスムーズに行われ、現行保険料が高くないよう望む。

▼下水道事業は普及率が99%以上に達していることから、接続率の向上や経営の安定化を柱に事業の展開をしてきた。今後接続率の向上を望む。

▼水道事業、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、新潟県営開拓パイロット事業聖籠町特別会計についても、認定

一般会計決算・特別会計・事業会計決算

平成28年度一般会計・特別会計決算

会計名	歳入	歳出	採決結果	
一般会計	74億1428万円	70億7706万円	可決：賛成11・反対2	
特別会計	国民健康保険 事業勘定	16億1793万円	15億3835万円	可決：賛成11・反対2
	国民健康保険 施設勘定	1億2527万円	1億1159万円	
	介護保険	12億636万円	11億4229万円	可決：全員賛成
	後期高齢者医療	7240万円	7197万円	可決：全員賛成
	県営開拓パイロット事業	1117万円	692万円	可決：賛成12・反対1
事業会計	下水道事業 収益的支出	7億2646万円	6億8872万円	可決：全員賛成
	下水道事業 資本的支出	1億616万円	3億7780万円	
	水道事業 収益的支出	2億8848万円	2億5827万円	可決：全員賛成
水道事業 資本的支出	2674万円	8326万円		
合計	115億9525万円	113億5623万円		
前年度対比	0.1%	▲0.5%		

決算審査特別委員会

平成29年9月21日・22日・25日・26日の4日間
にわたり、平成28年度一般会計決算、特別会計決算、
事業会計決算の7会計を議長を除く議員13人で慎重に、
審査を行いました。

委員会初日から3日間、会計ごとに担当課長か

ら決算の説明を求め、決算事業について、町民目線の質疑が繰り広げられました。

本会議では一般会計、国民健康保険特別会計で、反対討論があり、賛成11人反対2人の賛成多数で可決しました。県営開拓パイロット事業聖籠町特別会計は、賛成12人反対1人の賛成多数で可決しました。



質疑あれこれ

決算審査特別委員会の主な質疑

ISO 必要ない

問 ISOをやめる自治体も出てきている。町職員でも、十分に対応できると思う。経費削減のため検討するべきでないか。ISOは新潟県内の自治体のうち、やめた自治体はたくさんある。ずっとやる必要はない。

答 担当課でも行えると思うが、変わったところなど、伝えるにくい。そのため、専門家に来てもらう。変更箇所がたくさんあると、職員だけで行うことは難しい。

※ISOとは

平成16年1月からISO14001認証を取得した。

町では基本方針として、①環境施策の総合的な推進、②事務事業における環境負荷の低減の二つを定め、職員に周知するとともに広く一般に公表している。

ISO認証の審査は1年に1回、登録の更新は3年に1回となっている。



▲認証登録から10年以上



▲化粧直しが終わった東山団地

解消せよ東山団地 空き部屋

問 東山団地の空き部屋が多いようだが、空き部屋解消に向けて、対策をすべきでないか。

答 町の広報による周知や、部屋の修繕の検討を行うべきと考えている。

問 東山団地の外装もきれいになり、部屋の修繕も考える時期にきているのではないか。

答 東山団地は、造りが古いので、内装関係やエレベーターの検討も、議論しなければならぬと考えている。

内容はなにか。
答 修繕料は、部屋の修繕で14室。風呂金の取り替えて26件である。



敬老会の検討を

問 年々、椅子に座る方が増えている。椅子は町のものか。座布団の数を少なくして、椅子を多くしたらいのではないか。

答 椅子は、町のものである。声を掛けてくれれば、すぐに椅子を出すことはできる。

問 老人クラブのない集落では、敬老会の欠席者への祝の品は区長が配ることになっている。一部集落で欠席者個人の対応のため、困惑している。区長の理解が得られるようにすべきでないか。

答 区長が配らない所は1カ所である。敬老会の欠席者には、保健センタ―に取りに来てもらうよう、文書を渡した。



▲敬老会で話も弾む

住民健診・人間ドックで 予防対策を

問 人間ドック事業、がん検診の周知を図り、さらなる受診率向上で、予防対策をせよ。

答 広報や2月頃に住民健診の案内を出している。住民健診や人間ドックの周知で、受診者を増やすことで予防対策をすることができると思う。

問 町診療所は、単年度は赤字であるが、これからはどういう方向で診療を行うのか。

答 新潟聖籠病院ができて、患者は戻って来ない。



▲地域医療の拠点に（町診療所）



町の診療所は大事なので継続していく。

監査委員からの意見

代表監査委員 二宮秀男
監査委員 高松守雄

主要要望事項

- ▼ 政務活動費は返納している状況も見受けられる。支出内容は事務用品や図書購入、印刷物などが大半で、政務活動の結果による行政事務へ提案、改善等の提言が少ない。精算払いとすべきである。
- ▼ 児童クラブの光熱水費は民生費の児童福祉施設費から支出されるのが本来である。本来の支出となるよう改善すべきである。
- ▼ 給食調理業務は聖籠の杜に年間7788万円が業務委託されている。委託料は業務実績を精査した積算による委託料とすべきである。
- ▼ 給食費は、給食収入額と給食の賄材料費を比較すると、数年300万円前後、賄材料費が上回っている。給食運営委員会

今後は、往診やみとり等地域に根差した診療所となれないか検討を望む。

「ふるさと納税に期待を」

一般会計補正予算

主な歳入

- ふるさと応援寄附金 700万円
- 観音の湯ざぶ〜ん館維持基金繰入金 1034万円

主な歳出

- 町税還付金 1800万円
- 修繕料（観音の湯ざぶ〜ん館） 1034万円
- ふるさと応援基金積立金 700万円

主な質疑

今後の中学生の海外研修は

【中村恵美子議員】中学生海外研修は追加募集をかけたが、募集定員に満たなかったため中止となった。さまざまな機会に参加募集をし、周知を図るべきではないか。担当課としてどう考えているか。

継続も含め検討課題である

【子ども教育課長】追加募集や学校を通じて声掛けを行ったが、定員に満たなかった。周知方法や継続も含めて、今後検討が必要と考える。

聖海荘の工期は

2週間程度を予定

【宮沢光子議員】聖海荘ボイラー配管工事ほどの程度の工期か。工事期間中は入浴できないと思うが、利用者にどう周知を図るのか。

【保健福祉課長】工期は2週間程度を予定している。シャワー系統の故障による配管工事であり、浴槽の利用は可能である。利用者には館内で周知をしている。



▲高齢者の憩いの場「聖海荘」

町交際費の詳細は

【中村恵美子議員】町交際費の内訳は見舞金100万円、香典20万円ということだが、他自治体でもこのような相場なのか。それとも町の判断か。

金額は町独自の判断である

【町長】町の顧問弁護士に相談し、最終的に町として判断した金額である。

【総務課長】非常にまれな事例であり、他自治体にも確認したがそのような事案がなかった。町独自の判断である。

町として調査を行ったか

【小川益一郎議員】労働災害で支払う金額よりも低額だが、町として調査を行ったか。

さまざまな角度から調査

【町長】さまざまな角度から調査をしている。

また、労働災害ではなく公務災害として認定されており、その中で対応となる。

アンケート実施のいきさつは

【宮沢光子議員】人権に関する住民意識調査を実施するに至ったいきさつは。アンケート回収率を上げるためにどのような方法を検討しているのか。

法律の制定に伴うもの

【町民課長】部落差別の解消の推進に関する法律が制定されたことによるもので、町として初めての調査である。

近隣市町村の回収率の調査結果から、町としても3〜4割を見込んでいますが、さらに回収率が上がるよう努力したい。

また、調査結果によって町の計画を定めていく予定である。

個人番号の登録件数は

【小川益一郎議員】個人番号制度で、現在、個人番号カードの登録は何件あるか。また、今後も登録するよう啓発していくのか。登録によるメリットはあるのか。

8月末現在674件である

【町民課長】登録者は8月末現在、674件（4・7％）である。今後も個人番号制度について広報、ホームページで啓発していく。個人番号カードのメリットとしては、法的な身分証明書として活用できる。

また、今年7月よりマイナポータルログインが可能となっている。

休業中の損失は

【五十嵐利栄議員】ざぶ〜ん館のポンプ交換で9日間休館するが、損失をどうみているか。

修繕の基準は

【小川勝也議員】ポンプの交換が多いと思うが、定期的に水などの検査を行っているのか。施設の維持管理についてもどのような基準で修繕を実施しているのか。

業者と担当者が確認

【保健福祉課長】源泉のポンプは2カ月に1度、業者の点検が入っている。施設の巡回については、ざぶ〜ん館の担当者が実施し、修繕箇所を点検している。



▲設備も新たに利用者を待つ

みなさんの 請願・陳情

第3回定例会では、地域住民より直接の声となり
ます請願1件を審査し、全員賛成で採択としました。

採択した請願

◎「学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立
高等学校への私学助成の充実を求める意見書」の
採決に関する請願

〔提出者〕 新潟県私学の公費助成をすすめる会 会長 中村 直美
〔紹介議員〕 小林 政栄・長谷川 六男

討論 なし
採決 全員賛成で採択

意見書を国・県に提出

第3回定例会で2件の意見書が提出され、それぞれ可決されま
した。可決された意見書は、国・県の関係機関に提出し、実現す
るよう要請します。

◎学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高
等学校への私学助成の充実を求める意見書（国あて）
◎学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高
等学校への私学助成の充実を求める意見書（県あて）

第2回臨時会

7月10日、平成29年度第2回臨時会が1日間
の会期で開かれました。
1議案を、討論なし、全員賛成で可決しました。

一般会計補正予算（第2号）

町消防団（第四分団第6班）が、三市一郡の自動車
ポンプ操法大会で優勝しました。三条市で県大会が行
われるので、その出張旅費が主なものです。

主な歳出

- 県消防大会出場経費（旅費等） 267万円
- 時間外勤務手当（生活環境課） 33万円

自治功勞者に対し 表彰状と感謝状



お龍 議員 須貝 龍夫 議員
お富美 議員 田村 富美男 議長

議会議員として多年に
わたり、町の地方自治振
興に貢献された功績によ
り、田村富美男議長が全
国町村議会議長会から表
彰されました。
また、全国町村議会議
長会理事および新潟県町
村議会議長会会長として
の功績、議長としての北
信越町村議会議長会およ
び新潟県町村議会議長会
における功績により、本
定例会で議長を辞職され
た須貝龍夫議員に対し、
4件の感謝状が授与され
ました。

ズバリ
直言!!

一般質問 町政を問う

- 9月議会では、10議員から町政を問う一般質問がありました。
- 一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって、町長等に疑問点をたずねるものです。
- 次ページからは、それぞれの一般質問について要約を掲載しています。
- 全文は会議録として、11月末に町ホームページに掲載される予定です。

10議員が質問

長谷川 六男 議員

2 1 どうする聖籠中学校の森
水際対策大丈夫か

P14

宮沢 光子 議員

2 1 どう改善するのかブイ設置作業
継続するか学校司書の配置

P15

五十嵐 利栄 議員

2 1 猛毒のヒアリ対策万全か
高すぎる放課後児童クラブ料金

P16

中村 恵美子 議員

2 1 起こすな海難事故
県地域医療構想の影響は

P17

青木 順 議員

2 1 急げ通学路の安全確保
どうやって命を守るか

P18

宮沢 さやか 議員

3 2 1 体操服の価格差どう考える
園主体の多世代間交流促進を
確認体制万全か

P19

渡辺 豊 議員

2 1 危機管理はどうする
町はたるんでないか

P20

田中 智之 議員

2 1 観光果樹園の周辺道路に名称を
全国学力テストの平均正答率は

P21

小川 益一郎 議員

1 海難死亡事故は人災
その他の質問（2問）

P22

小川 勝也 議員

3 2 1 地方創生事業は順調か
子育て環境は充実か
次の町長選挙は

P23



はせがわ むつお 議員

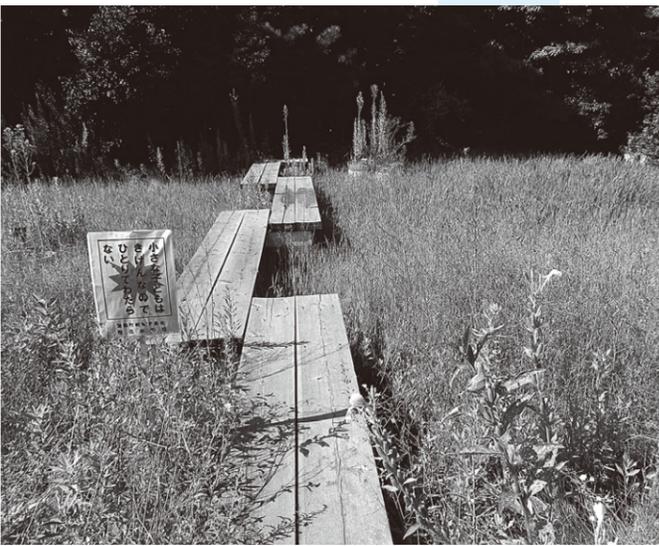
どうする聖籠中学校の森

町長 関係ボランティアにお願いしたい

平成13年度聖籠中学校開校時に作られた中学校の森。ドングリの苗木をメインに、数々の樹木の苗木を「みらいのたね」森チームが主体となって、保護者や子どもたちの手で植栽された。それが今では手入れをすることもなく、人が足を踏み入れられないような森へと変化しつつある。このまま放置し続けると、小動物や危険生物の住みかとなり、健全な子どもの育成や教育にも影響を与えかねない。

問 荒れ果ててきた聖籠中学校の森を今後どのように管理していくのか。

町長 木が大きくなってきているから、専門的な



▲手入れを待つ大切な森

ことも含め、関係者の協力を得ながら、ある程度ボランティア的に枝打ちを一齐にやる形で今後、機会を見て声掛けする。

問 森の脇には人工の池があり、今ではただのため池になっているが今後の考えは。

教育長 池は水路からくみ上げるポンプが故障している。今後は、ポンプの修繕とともに、除草作業を予定しており、*ビオトープとしての景観および機能を回復していきたいと考えている。

問 森に隣接した砂利で整地している駐車場を舗装し、白線で区画したらどうか。防犯灯も必要と思うが。

教育長 駐車場を舗装するには多額の費用が必要となることから、当面現在の管理を行って利用していきたい。出入り口の防犯灯については、要望があれば、

検討してみたい。

問 校舎脇の畑は4区画あり、2区画は適さない土壌のため、使用していない。今後の利用方法は。

教育長 利用していない畑は今後学校の意向等を把握し、必要であれば排水等を考えていきたい。今のところ中学校が独自に畑を活用するということは、考えていない。

水際対策大丈夫か

町長 定期的な検査を継続

問 全国各地の港で猛毒を持つヒアリ騒動が起きている。

本町も大きなコンテナ基地があり、中国や東南アジアからコンテナ船が週に11便運ばれてきている。

町民が安心できる水際対策を考えているか。

町長 町内においてヒアリと疑わしきアリを見かけた場合の対処方法として、町のホームページ等を活用して周知を図り、駆除対策も万全を期す。

一〇メモ ※ビオトープ 動物や植物が恒常的に生活できるように復元された小規模な生息空間。

どう改善するのかわい ブイ設置作業

町長 係長以上の職員が作業を監督

7月12日、網代浜海水浴場で遊泳エリアを示す設置作業中に町の臨時職員が沖に流れ溺死した。地元の海をよく知る人たちで行う毎年の作業である。しかし、どんなに慣れた海であっても、自然を甘く見てはいけないという教訓を思い出す。

この海難事故について町民から疑問や意見が寄せられている。

問 ブイの設置作業中、ライフジャケットは着て

いなかったのか。

町長 ライフジャケットは作業員全員着ていない。網代浜海水浴場は、遠浅で水深の浅い所での作業であり、例年、何事もなく設置、撤去作業が行われていた。

問 作業員8人の中に責任者は決めているのか。

町長 責任者は決めている。町では、今回のような事故の危惧、危機感はなかったのか。

町長 長い間、何事もなく作業が行われてきたことで、危機管理意識が薄れていた。反省点である。

問 今後、遊泳エリアのブイ設置作業をどう改善すべきか。

町長 長い間、何事もなく作業が行われてきたことで、危機管理意識が薄れていた。反省点である。

問 今後、遊泳エリアのブイ設置作業をどう改善すべきか。

町長 長い間、何事もなく作業が行われてきたことで、危機管理意識が薄れていた。反省点である。



みやざわ みつこ 議員



▲時に水は凶器になる

継続するか学校司書の配置

町長 政策として位置づけている

問 町の小・中学校の図書館に町独自で司書を配置しているのは、町長の政策の一つであった。

教育の成果が出るには、お金と時間が必要。長岡藩の「米百俵の精神」である。学校司書の配置を継続するのか。

町長 財政の構造改革の一環で学校司書配置を検討したが、教育委員会と協議した結果、継続している。

問 「子ども読書活動推進計画」の現状はどうなっているのか。

教育長 学校司書の配置促進は、国の方針に示された。「子ども読書活動推進計画」は、学校現場や町立図書館等で、多岐にわたる、子どもへの読書啓発に取り組んでいる。



としい 利栄議員
いからし 五十嵐

猛毒のヒアリ対策万全か

町長 万全を期している

問 猛毒を持つヒアリが全国14カ所で確認された。東港には現時点では確認されていないが、港が侵入口となり懸念される。東港での具体的なヒアリ対策の基本は何か。

町長 8月実施の環境省の調査で、東港でヒアリの侵入は確認されなかった。ヒアリの巣となる恐れがある、アスファルトのひび割れをふさぐ工事を実施している。

問 殺虫剤は速効剤と緩効剤が必要である。薬剤の対応は大丈夫か。

町長 噴射式の速効剤と、緩効剤は町内で調達可能。

問 ヒア리를根絶したニユージールランドのトラップ方式を検討しているか。

町長 トラップ方式は環

境省も承知している。

問 環境対策の中で、ガソリン車から電気自動車やハイブリッド車の普及は社会の流れとなっている。

町内の普及台数は。

町長 電気自動車等の普及は次の通りである。町内の普及台数は、電気自動車9台、ハイブリッド車6台の計15台である。

問 今後の普及対策は。

町長 町の公有車は入れ替え時に、電気自動車を含めた低公害車を検討する。

問 普及に必要な充電器の普及実態は。

町長 町にある民間の充電器は東港工機（大夫興野集落）と日産プリンス東港店の2カ所である。

作業前の点検についても、7項目にわたってマニュアル化している。浮きつきロープの設置や撤去の作業手順についてもマニュアル化し、指示している。

この安全対策の下で、今後は、二度とこういう事故がないように作業員、職員と共に、対応していきたい。

が面談を行っている。今後も定期的に、メンタル面での状況を確認し、状況に応じて産業カウンセラーや産業医により面談するなど、継続して担当職員の心のケアに配慮していきたい。

起こすな海難事故

町長 マニュアルに基づき対応する

問 7月12日午後9時過ぎ、聖籠町網代浜海水浴場で遊水エリアを示すブイの設置作業をしていた臨時職員の人が海上で行方不明となり、発見されたが、搬送先の病院で亡くなった。

町長 7月22日付けで海水浴場開設、閉鎖作業に伴う安全管理対策のマニュアルを定め、5点ほどの安全対策の作業手順を定めた。

問 役場に入って数カ月の職員の心の中は、大打撃を受けたことと思う。心のケアは、必要でないか。

町長 担当職員には、総務課の安全衛生担当職員



なかもら 中村
えみこ 恵美子議員

県地域医療構想の影響は

町長 連携を強化し進める



▲体制整備が待たれる町診療所

問 県地域医療構想で、必要病床数が減少している。住民への影響は、どのようなものがあると考えられるか。

町長 町としては、医療、介護連携を強化し進める。

問 入院病床数を維持し、慢性期病床を確保するべきでないか。

町長 慢性期については、関係機関の連携、協議機関等の設置も含め考える必要がある。

問 医師不足の中で、在宅医療の誘導は可能か。

町診療所の今後はどう考えるか。

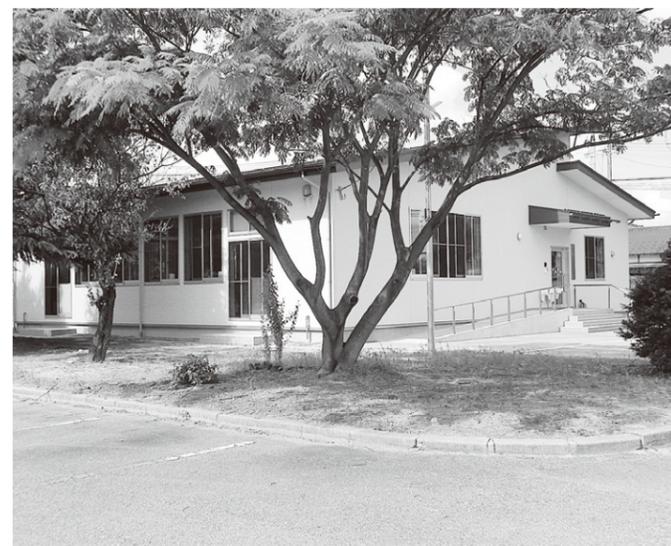
町長 訪問診療については、これまで診療所の丸山医師が担ってきた経過がある。現状では、対応しきれっていない。近い将来にわたっては、診療所の体制整備も確立していきたい。

問 特別養護老人ホーム聖豊はすがた園は、来年度自立したら、施設利用者や職員の待遇は、変わるらないか。

町長 聖豊はすがた園の職員対応は、職員に意向調査し調整を図っている。

高すぎる放課後児童クラブ料金

教育長 改定は考えていない



▲利用料をもっと安く

問 町は子育てに優しい町づくりを町の看板政策としている。しかし、放課後児童クラブ料金を今年度から2千円アップし、8千円としたのは政策に逆行しないか。この料金は新発田市の3千円に比べても高すぎる。

教育長 児童クラブ料金8千円は、現時点で改定は考えていない。

問 昨年3小学校の普通教室にエアコンが設置され、教育環境が改善された。

一方で図書室など、特別教室のエアコン未設置の学校は、早急に設置すべきでないか。

教育長 エアコン未設置の2小学校の設置に向けて、予算要望していく。

問 来年4月から本三賀集落で現在、児童0人から2人になる。山倉小学校方面へのエコバスのダイヤがないなか、児童の安全な登下校にどう対応するか。

教育長 本三賀の児童の登下校の安全については、エコバスの再編を含めて、必要な対策を検討していく。



あおき じゅん 議員

急げ通学路の安全確保

町長 一つ一つクリアしていく

問 平成25年に質問した時、通学路の危険箇所は蓮野小学校区6カ所、山倉小学校区9カ所、亀代小学校区6カ所、合計21カ所あると聞いた。そのうち16カ所が要望済み、5カ所が未対策と聞いている。それぞれの進捗状況はどうか。

町長 各校区の進捗状況だが、要望16カ所中13カ所においては、啓発看板等で対策済みである。残り2カ所は警察の要望済み。あと1カ所は未対策となっている。

問 危険対策が難しい箇所や大規模な工事を要するところに関しては、全国的に増えている。路側帯をグリーンに塗装し、通学路であると見て分か

る方法で改善困難箇所の安全確保に努められないか。

町長 新発田市、胎内市では小・中学校周辺で管理する市道での通学路のカラー塗装の実績はない。ドットラインを引いたり、白線を二重にしたりしてカラー塗装よりも安価な方法を選択している、と聞いている。



▲安全な歩道整備を待つ

どうやって命を守るか

町長 なかなか難しい

問 北朝鮮の脅威が止まらない。8月29日早朝、携帯電話のJアラートがあった。テレビをつけたら異常事態だと分かった。幸いミサイルは日本の上空を通過し、大事には至らなかった。

しかし、恐怖を感じた方も多かったと聞いている。朝早くや、夜遅くにこういう事態が起きないとも限らない。何事もないことを願うばかりだが、万が一もある。

北朝鮮情勢が落ち着くまで、今の避難指示のままでは混乱を招きかねない。町として何か対策をとるべきと考える。

緊急に対応策を検討し、避難体制などいま一度見直し、周知することで、町民も安心して行動できるのではないかと考えるかどうか。

町長 6時14分に町防災行政無線を起動し、町民に国民保護のサイレンとともに、情報伝達を行った。国のメッセージが非常に矛盾している。

都市部であれば頑丈な建物はあると思うが、中山間地や聖籠町などはほとんど頑丈な建物はない。そのことで、先般、全国町村会としても、抗議声明を出すことで意見統一を図った。

県としても今の状況はどうしようもないというのが現実であった。自然災害や原発事故などは異なる問題であることから、なかなか難しい。

体操服の価格差どう考える

教育長 学校に検討を依頼

問 3小学校の体操服の価格は、安価な小学校が7910円、高価な小学校は9480円、その差は1570円。保護者の金銭的負担の面から、公平性が保たれているといえない。共通の体操服であれば価格も統一され、学区に関係なく譲り合える。

教育長 3小学校でも同一の体操服を導入すれば、制服のリユースシステムを活用できる。3小学校で体操服を統一し、同様に小・中

学校でも統一しては。価格で納められないか学校へ検討を依頼する。学校、PTA関係者、保護者からの要望があれば小学校が連携して進めていく。小・中学校で体操服の統一は考えていない。

問 近年アトピー等の子どもが増えている。デリケートな肌の子も大切に合わせた素材の体操服着用を推進する考えは。

教育長 保護者から体操服関連の要望はない。

学校で詳細な状況を把握し、校医と相談をしながら対応している。

問 着用後の体操服を回収・再生し、再び体操服として生まれ変わらせる

というエコ体操服がある。環境教育の観点から、本町でもエコ体操服の導入を検討しては。

教育長 教育委員会で体操服のリサイクルを行うことは考えていない。

園主体の多世代間交流促進を

教育長 取り組みを継続する

この交流は、豊かな心を育む非常に効果のある取り組みである。現在、蓮濁こども園が近くの特養施設に歩いて訪問、交流している。

今後も、現在の世代間交流の取り組みを継続する。また、発達段階や周辺の施設を考慮し、工夫していく。

確認体制万全か

教育長 園から保護者へ連絡している

問 県外のニュースだが、園に送り迎えをする途中で子どもが車内に放置され、死亡した事件があった。本町の園で、休みの連絡がない場合の確認体制はどうか。

教育長 連絡がない場合、園から保護者へ確認の電話をしている。



みやざわ さやか 議員



▲体操服の価格統一を

問 町は幼児期教育の充実を図るため、本町にある特養施設や老人クラブ等の世代間交流の推進、小・中学校との異学年交流を挙げている。異年齢、高齢者との交流は、いたりわたりや思いやりの気持ち、社会性等育まれ、高齢者の生きがいにもなり得る。園を主体とした多様な世代間交流の取り組み、今後の展開は。

教育長 異年齢、高齢者



わたなべ ゆたか 議員

危機管理はどうする

町長 現行法制度に基づき対処

問 ミサイルが日本上空を通過した。瞬間、強い不安と脅威を感じた。また、自然災害も、被害規模は経験値をはるかに超えている。

町長 危機管理の現状と、これから予想される災害への対策はどうする。

問 LNG基地に被害が及んだ際の対処はどうなる。

町長 昨年4月、武力攻撃の事態等に対応する国の法整備がなされた。町も見直しを図って、計画付けている。

しかし、必ずしも対応しきれないものもある。不安な町民の安全管理については、今後、精査していく必要があると理解している。



▲大丈夫かエネルギー基地

問 Jアラート、エムネットの現状。今後、他に設置すべき設備はあるか。

町長 Jアラートは、訓練時から適正に起動して、ミサイル情報が伝達された。今の段階では、マスコミからの情報も設備の一つといえる。

町長 東港コンビナート地区の特定事業所は14事業所である。これらに対

する武力攻撃の場合は、県知事が町などに要請して、確認することになっている。企業は、企業なりの体制を組んでいるであろう。また県との緊密な連絡調整もしていると思う。

町はたるんでないか

町長 道義的に責任を取る

問 今回の海難事故は全体的に業務に対する緩みを感じられてならない。

町は工事を発注する場合、安全管理については特に厳しい要求があるものだが、と理解している。今回、町そのものが行った工事で、基本をおろそかにしたことは明らかだ。事故は調査中ということだが、その途中経過も含めしっかりと町民に知らせるべきだ。

今回、町長、副町長のおの給料の1割、1カ月分減給して、責任ある立場で自ら律するという

大きな都市の首長であれば、責任を取らない首長もあると思う。1割にするとか3カ月にするとかの問題ではない。いかに責任を痛感しているかの道義的な問題だ。

町長 非常勤といえども町職員が起した事故だ。また、不慮の事態によって発生した事故だ。当然新聞等でも報道されている。

観光果樹園の周辺道路に名称を

町長 地域の意向を踏まえ総合的に判断

問 本町にはサクランボとブドウの観光果樹園があり、毎年多くの来園客でにぎわっている。

しかし、特にさくらんぼ園は広範囲の上、道路が入り組む場所もあるため、電話等で所在地を説明する際、不便を感じる。町観光協会のホームページ等の案内は有効だが、例えば観光果樹園地域の道路に「聖籠グレイプライン」や「さくらんぼストリート」などの愛称が

あれば来園客はイメージしやすく、園側も説明しやすく、町も観光PRになる。

また、道路のネーミングを本町小・中学生から募集することで地元への関心や郷土愛を育むことも期待できるが、どう考える。

町長 道路に愛称を付けることは訪れた方々に対して印象はよい。ただ、それを周知するためには看板等の設置が必要だ。

また、サクランボ・ブドウは季節限定のため通年PRとならず、現在も県道・町道何々線というのがあり、それらとの整合性も必要である。

今後、地域住民の意向や意見も聞きながら検討を加える。



たなか ともゆき 議員



▲にぎやかさが増すぶどう園

全国学力テストの平均正答率は

教育長 数値は公表しない

文部科学省が今年の全国学力・学習状況調査の大きな傾向を、①地域差縮小が進み下位層の底上げが続いている②政令指定都市の多くが全国平均を上回った、と分析した。

本町の正答率は、ほぼ毎年全国平均を下回っている。しかし、この傾向や、今年本県が、全ての科目で全国平均を上回ったという点から今年の結果には大きな期待が持てる。

問 本町3小学校と中学校の学力テストの各問題の平均正答率は何%か。

教育長 小学校3校の6年生の平均正答率は2教科・4問題ともに全国平均を下回った。中学校3年生も同様。

教育委員会は従来通り数値の公表はしないスタンスである。

問 調査結果の分析から見える、本町の課題は。

教育長 読み取りの力が不十分。基礎的知識や技能が定着していないのではないかと。また、平日の読書時間が少なく、テレビの視聴やゲームの時間が長い。

問 3小学校では相互の調査が共有されていない。その理由は。

教育長 校長会には正答率の情報を提供している。各学校はそれぞれの結果を分析し、研究主任等が資料を持ち寄っている。



おがわ ますいちろう 益一郎議員

海難死亡事故は人災

町長 不慮の事故である

問 町の観光施設である海水浴場（網代浜・次第浜）の開設は町内外の多くの人たちから大変喜ばれている。

町長 今年もこの海水浴場のオープン（7月13日）に向けて、7月12日、遊泳エリアを示すブイの設置作業をしていた町の臨時職員が、波に流され溺死した。

問 作業員は全員救命胴衣を着けていなかった。

町長 つい先日、町幹部職員による死亡交通事故があり、平成20年12月4日には亀代小学校の給食搬入口の安全確認不備で、給食員の転落死亡事故が起きている。

人命軽視の安全確認が



▲今後に活かせ！この教訓

依然として事故を起こしている。

この事故は人災だ。労働契約法には「安全配慮義務」が法制化され、「使用者は労働契約に伴い労働者がその生命、身体等の安全を確保しつつ労働することができるよう必要

要な配慮をするものとする」と定めている。

水難死亡事故はなぜ起きたか。

町長 事故が発生したことは、何らかの因果関係がある訳なので、これを確認し検証する。今後、このようなことのないよ

う対応したい。

作業員は長年の経験に対する過信や安全意識が薄れていたことなどが想定される。

問 作業の法令手順と確認はどうなっている。

町長 ブイの設置・撤去作業には法令手順は決めている。

問 遊泳区域の決定者は誰か。

町長 水深調査に基づき、安全性が確保される区域を遊泳可能区域として選定した。

問 作業について、事前の作業計画があったか。

町長 書類による作業計画の策定はなかった。

問 現場の責任者や作業指示者は誰か。

町長 現場作業責任者はいなかった。

問 作業員の安全対策は十分であったか。なぜ救命胴衣を着けなかった。

町長 十分でなかった。例年、無事に作業が行われてきたことから着用しなかった。

問 補償問題は万全か。

遺族の皆さまと真摯に対応せよ。

町長 公務災害の認定を受けており、真摯に対応したい。

問 尊い人命が失われている。町長の責任の取り方は小さいのではないか。

町長 社会通念上の道義的責任を取りたい。

その他の質問

問 今回のようなJアラートにはどう対処する。

町長 町の国民保護計画に基づいて対応することになる。

問 役場からさぶんの街路灯、早く工事せよ。

町長 台風に備えて早めに撤去した。迷惑をかけているが理解してほしい。



おがわ かつなり 勝也議員

地方創生事業は順調か

町長 実施時期は総合的に判断

問 生涯活躍のまち（CRC）構想は、構想研究会を一步進めた構想検討会を本年度4回行う。多数の各分野の代表による活発な議論が期待される。

町長 今後のスケジュールと構想実施時期は、具体的な実施時期は、検討会の議論を踏まえて総合的に判断する。

問 地方創生事業になっている連濁こども園の預かり施設の利用は、延長預かりが中心である。具



▲ピッカピカの預かり施設（聖籠町そだちの家）

体的利用の内容はどのような

教育長 地域の子育てサークルや老人クラブ、文化団体等の利用、町が地域で行う事業等の実施を考えている。

子育て環境は充実か

教育長 関係機関と連携し推進

問 児童・生徒や保護者の受付、相談はどのような体制で行っているのか。

教育長 子ども家庭相談センターを中心に、保育園、こども園、小・中学校、保健師、社会福祉協議会、民生委員、児童相談所等の関係機関とのネットワークにより相談体制を構築している。

問 子ども家庭相談センター、専門相談員、スクールソーシャルワーカー、フレンドルーム等の連携はあるのか。

教育長 子ども家庭相談センターを中心に、関係機関、あるいは関係者と

の相談体制をつくって連携。

問 相談時間は、昼休みや放課後など、児童・生徒が他人の目を気にしないで行けるようになっていくのか。

教育長 相談がある際には、プライバシーが保たれる環境で行えるよう配慮している。

問 本町には、いろいろ相談できるシステムがある。どのように周知しているか。

教育長 町広報紙、ホームページ掲載、園や学校医を通じて文書配布。

次の町長選挙は

町長 現状においては白紙

問 町長は、本年、町制40周年記念式典を行い、また、副町長をはじめとする後継者も育っている。多選の弊害を指摘されないように来年の町長選挙は、後継者に委ねるべきと思うが。

町長 まだ1年もあり、現状では白紙の状況。後継者については、今のところ考えてない。

町内に優秀な人材がいれば、町長選挙立候補は、誰でも権利があるので、私が言う立場ではない。



大胆に新しくリニューアル

広報広聴

7月18日、埼玉県小川町へ視察研修を行った。昭和30年に1町3村が合併し新小川町になり、合併60周年を迎えている。「議会だより」の創刊は平成8年。最新号は83号であるが、改選を機に、79号から、名称や表紙、編集レイアウトを大胆に全く新しいものにリニューアルした。

文字のデザインや紙質、記事のレイアウトなど、10以上のパターンの中から編集委員が決め、新しい形にした。リニューアルしたことは「挑戦」ではなく「冒険」だということであった。渾身の力を込めリニューアルした79号が全国コンクールで、編集・デザイン部門奨励賞を受賞。当町の議会だよりでも、かなり紙面のリニューアルをしているが、全く違うものを作る「冒険」までいくには、かなりの時間を要すると思う。

(文責 宮沢光子)

議会改革に向けて

議会運営

今回実施したアンケート調査では、多くの町民から議会改革の必要性について意見や要望が出された。議会運営委員会は町民の要望や意見に対して議会としての基本的な考え方と、項目によっては具体的な取り組みについても町民に回答すべきであると判断した。

①改革の柱でもある議会基本条例の制定に向けての取り組み。
②町民の関心が高い、議員定数や議員報酬に対する、今後どのように取り組んでいくかの道すじ。項目ごとの検討を議会運営委員会の中に小委員会を設置し、回答の原案を作成した。原案をベースに議会運営委員会の取りまとめを行った。

全員協議会で意識統一した回答書を全5ページにまとめ、アンケート調査結果の概要と合わせ、9月1日、町内全戸配布を行った。

(文責 五十嵐利栄)



見て聞いて 委員会



話し合った レポート

9月14日、厚生産業常任委員会を開催した。一般会計を含む7議案、1諮問について調査した。主なものについては、手話言語条例の制定について、ろう者とうろう者以外の者が共に生きる地域社会の実現に向けて定めるものである。

町内にも手話が必要とする方がいて、手話に対する理解、普及を図るための施策を推進する旨を定めるものである。また、この条例制定については、県内初となる。ざぶくん館については、多額の修繕費の予算補正について議論した。平成30年度から制度が変わる国民健康保険税については、現行より高くなるのか安くなるのか。聖籠町は他町村に比べ高いため、注視していく必要がある。

(文責 青木 順)

いちのへまち 岩手県一戸町と し わちよう 紫波町を視察

総務文教

6月21日・22日、デマンド型交通導入の先進地である一戸町と、図書館を核とした町づくりを進めている紫波町の視察を行った。

一戸町は平成20年10月に町と町内の民間4業者の共同出資により事業組合を設立し、デマンドタクシーの運行を開始した。同時に町内バス路線の再編を実施し、路線バスの運行が困難な交通空白地が解消された。「戸口から戸口」というデマンド交通の導入が、高齢者等の交通弱者を守っている。紫波町立図書館の基本姿勢は「常に図書館の外を意識し、他者と連携を図り、情報を発信していくこと」である。連携した人々や組織、また、その周辺の住民にまで図書館が広がることにより、生活の基盤としての役割を果たすことができる。本町も大いに参考にしたい姿勢である。

(文責 田中智之)

手話言語条例の調査

厚生産業



お知らせ

～ information ～

☆ 議会を傍聴に きませんか

今回の定例会は、

12月5日(火) 午前9時30分より
開催の予定です。

議会では、どんなことが議論されているのか。あなたに身近なことかもしれません。お気軽に傍聴においでください。

また、本会議のようすを「エフエムしばた」で放送します。ラジオやインターネットで聞くことができますので、都合で議場に來られない方もぜひ放送に耳を傾けていただき、ご意見、ご要望など、お気軽にお寄せください。



★表紙の写真★

「パパ！がんばろうね」

(亀代こども園 運動会)

9月30日(土)に行われたこども園運動会。

みんな笑顔で心暖まる親子競技でした。

(撮影 宮沢 さやか)

発行 責任者

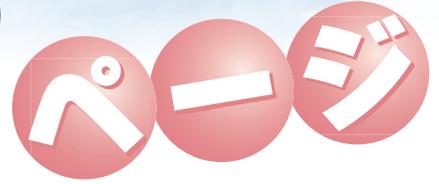
議長 田村富美男

広報広聴常任委員会

委員長 宮沢 光子
副委員長 小川 勝也
委員 中村恵美子
渡辺 豊
長谷川六男
宮沢さやか

みんな

の



聖籠町に嫁いで来た お嫁さん

ブドウの季節が 楽しみです



たけだ ちえこ
武田 智恵子さん
(二本松)

Q どんなきっかけで彼と知り合いましたか？
友人の紹介です。

Q 聖籠町に嫁いできてどんなイメージを持ちましたか？

おいしい果物がたくさんあるイメージです。果物でブドウが一番好きなので、ブドウの季節が楽しみです。

Q 町での生活はどうですか？(楽しい新婚生活のエピソードもあったらお聞かせください)

自分の実家も家族が多くてにぎやかだったので、旦那さんの実家でも家族が多くてにぎやかで楽しいです！

Q 町に望むことはありますか？

これからも子育てのしやすい町であってほしいです。

今回は、阿賀野市出身で平成29年2月に嫁いで来た武田智恵子(旧姓 杉澤)さんです。皆さんよろしくお願ひします。

皆さんもみんなのページ「聖籠町に嫁いで来たお嫁さん」に出てみませんか。対象者は町外から嫁いで来たお嫁さんです。自薦・他薦は問いませんので、お気軽に役場議会事務局(TEL0254-27-1967)までご連絡ください。

安倍首相は9月28日、臨時国会の冒頭、衆議院を解散しました。10月10日告示、22日投票で総選挙が行われます。

「国難突破解散」と言い、国難は安倍首相ではないですか。普通であれば「自公与党で3分の2の議席を持つているのだから、なぜいま解散するのか」と考えます。

「森友学園、加計学園の疑惑」隠し「都議選では大敗となり、閉会中審査にも引きずり出されました。

私たちが思っている以上に猛烈な焦りがあるのではないでしょう。そこには民進党の代表選が降って湧く、離党者もポロポロ出て、これぞ好機と思ったのではありません。

新潟県内小選挙区では、15期が名乗りを上げています。決戦となる中、各候補は、短期決戦の最大の争点に、安倍政権の再稼働問題等、小選挙区を、駆け回ります。

広報広聴常任委員会
委員 中村 恵美子

編集後記